

平成25年国立市議会第2回定例会

行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第2回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

ただいま全国市議会議長会から、永年勤続議員として表彰をお受けになられました8名の議員の永年の御功績に対しまして、敬意を表しますとともに、お祝い申し上げます。おめでとうございます。

さて、組織改正についてですが、「365日24時間安心・安全のまちづくり」の実現を目指し、市の施策をより効果的に推進するため、4月1日に実施いたしました。

約2か月が経過し、庁内も落ち着きを取り戻してまいりました。職員一同、市民の皆様の視点に立った行政サービスの向上に努めてまいります。

それでは、3月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、政策経営部関係です。

納税者の利便性向上の取り組みについてですが、新たにコン

ビエンスストアにおいて市税等の納付が出来るようになりました。5月に発送いたしました固定資産税、都市計画税、軽自動車税を始め、市都民税、国民健康保険税、介護保険料についても順次開始してまいります。

次に、市債権管理・回収基礎研修会についてですが、自治体の債権管理に精通している弁護士を講師に迎え、5月13日に開催いたしました。当日は、各債権を所管する課長、係長に加え、他自治体の債権管理担当者にも参加いただき、大変中身の濃い研修会となりました。

また、ご多忙のところ、ご参加いただきました議員の皆様にご感謝申し上げます。

次に、財政改革審議会についてですが、4月25日及び5月28日に開催され、財政健全化のための具体的方策と、今後の各種市民負担の見直しに係るルールなどについて議論いただきました。8月の最終答申に向け、引き続き取り組んでいただいているところです。

次に、行政管理部関係です。

損害賠償請求事件についてですが、住基ネットに関する住民訴訟の判決確定に伴う損害賠償請求事件の判決言渡しが、3月26日に東京地方裁判所であり、市の請求が認められました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、企業体験研修についてですが、新たな試みとして、民間企業の質の高い接遇ノウハウを身につけることにより、市役所職員としての接遇スキルの向上を図ることを目的として、本日から6月10日までの期間、多摩信用金庫国立支店への派遣研修を実施しております。

研修内容につきましては、初日にコンプライアンス、ビジネスマナー及び電話対応等の講義を受け、6月4日からは1日2名ずつ、実際に支店ロビーでの接客業務を行い、接客の実務を体験するものであります。

次に、北朝鮮関連情勢に対する対応についてですが、北朝鮮によるミサイル発射が危惧される事態になったことから、ミサイルが発射された場合に、国からの情報伝達に全国瞬時警報システム（Jアラート）を使用する旨の通知が4月10日付けでありました。

このため、万が一の場合の市民への情報提供の方法などについて対応を協議し、発射の可能性が高いとされた4月10日から16日の早朝まで、防災安全課職員及び行政管理部管理職による

夜間、早朝及び休日の職員待機を実施いたしました。

次に、健康福祉部関係です。

孤立化防止事業についてですが、5月8日の夕方に市内JR3駅にて孤立化防止キャンペーンを実施いたしました。当日は、理事者と管理職、市議会議員有志の皆様でPR用のポケットティッシュを配布し、市民の皆様に孤立化防止に向けた協力をお願いをいたしました。

ご多忙のところ、ご協力いただきました議員の皆様には感謝申し上げます。

次に、JR谷保駅バリアフリー化事業についてですが、協定により、JR東日本八王子支社が実施しておりました調査設計業務において、JR谷保駅バリアフリー化等の整備に係るラチ外工事費の概算額が提出されました。

今後は、詳細設計を行い、平成27年（2015年）度中の竣工に向けて引き続き取り組んでまいります。

なお、本定例会に関連する補正予算案を提案させていただいておりますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

次に、更生保護法人八興社についてですが、近隣住民で組織された東2丁目住民の会と八興社との間で、施設の建て替えの

内容や運営等についての協議が継続的に行われてまいりました。この間、国立市は、東京保護観察所立川支部とともに八興社と住民の会の協議の場に立ち会い、意見調整に協力してまいりました。その結果、両者の間で一定の合意に至り、3月28日に協定書が締結されました。

今後は、両者で構成される協議会において、安心して生活できる住環境と適切な更生保護の実現に向けて定期的に話し合いがもたれることとなり、国立市は、引き続き東京保護観察所立川支部とともに立会人として参加してまいります。

次に、先天性風しん症候群対策についてですが、妊娠初期の女性が風しんに感染した場合、胎児に重大な影響を及ぼす恐れがあることから、今般の風しんの大流行を受け、4月23日より予防接種費用の一部助成を開始いたしました。

次に、子ども家庭部関係です。

待機児解消への取り組みについてですが、4月1日から、国立あおいとり保育園が新設園として開園したほか、あいわ保育園では建替工事の完了に伴い、新園舎での保育が開始されました。

これらの認可保育所の整備を行った結果、平成25年(2013年)4月1日の市内認可保育園の総定員は、1,169名となり、前年比59名の増となっております。

また、国立あゆみ保育園の耐震改修工事につきましては、3月から着手しており、9月中の完成を予定しております。

次に、生活環境部関係です。

国立あおやぎ苑の施設利用についてですが、医療法人社団国立あおやぎ会と地元自治会である青柳中央会との間で、5月17日に施設利用に関する協定が締結されました。施設を提供していただきました国立あおやぎ会に対し、感謝申し上げます。

次に、大学通り緑地帯の維持管理についてですが、維持管理の一定のルールを作っていくにあたり、市の基本的な方針を定めました。今後、具体的な実施計画等につきましては、この基本方針に基づき、市民の意見も十分に交えながら策定してまいります。

次に、4月8日に提出された、ごみ問題審議会の答申についてですが、循環型社会形成推進基本計画に掲げる施策の実施状況を評価していただいております。市では答申を踏まえ、計画期間である平成27年（2015年）度までの可燃ごみ20%削減に向けた具体的減量施策を検討・展開してまいります。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に報告させていただきます。

次に、企業誘致促進事業についてですが、5月2日にアクゾノーベル株式会社を国立市指定企業第10号に指定いたしました。今回指定した施設は、首都圏での事業展開を図るため、大阪府吹田市の事業本部、名古屋市の研修センター、三鷹市の営業所の3つの機能を併合し、国立市に移転した外資系日本法人の自動車塗装技術トレーニングセンターです。

今後も地域経済の活性化や、地域雇用の創出による市の財政基盤づくりにご協力いただける民間企業の誘致、並びに市内企業の新増設支援を進めてまいります。

次に、生き生き都市農業推進事業についてですが、現在進めているプロジェクトの1つである農園創出プロジェクトにおいて、農園間の連携や新たな農園のあり方を探るため、3月30日に「くにたちはたけんぼ」が開園し、農園祭が開催されました。当日は、気温の低い、あいにくの天気でしたが、幼児から年配の方まで大勢の方に参加いただきました。

次に、都市整備部関係です。

地域公共交通会議についてですが、3月26日、4月25日、5月24日に開催し、コミュニティバスの見直し・改善の基本的な方針を確認し、ワゴン車による試行運行ルートについて、基本合意が得られました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に

報告させていただきます。

次に、まちづくり推進本部関係です。

平成24年度に実施しました国立市下新田土地区画整理事業及び同土地区画整理事業地内公共下水道工事において、検査完了後に施工不良があることが判明いたしました。

そのため、「下新田地区に係る土地区画整理事業助成金」1,070万円及び「下新田土地区画整理事業地内における公共下水道整備業務委託料」3,092万9,535円につきましては、返還を求め、5月30日に入金を確認し、事業につきましては、再履行を命ずることといたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に報告させていただきます。

次に、国立駅周辺のまちづくりについてですが、市民への現状報告と理解をより深めていただくため、3月16日、17日の2日間、国立駅周辺まちづくり駅前報告会を開催いたしました。報告会には延べ1,000人以上の方にお越しいただきました。

次に、高架下利用についてですが、5月14日にJR中央本線（三鷹駅～立川駅間）他連続立体交差事業協議会及び幹事会が開催され、高架下利用の位置と規模が正式に承認され、決定い

たしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の建設環境委員会に報告させていただきます。

次に、教育委員会関係です。

緑川東遺跡で出土した石棒についてですが、4月27日から5月12日までの期間、くにたち郷土文化館講堂前ホールに展示し、1,093名の方にご観覧いただきました。

今後は、文化庁主催の「発掘された日本列島2013」展に出品し、一年をかけて全国を巡回します。

次に、スポーツ祭東京2013の気運醸成の取り組みについてですが、4月13日に、ロンドンオリンピック銀メダリストの三宅宏実選手と三宅義行監督の講演会を開催いたしました。

当日は、400名近い来場者に対し、銀メダルまでの道のりやウエイトリフティング競技の魅力について講演いただきました。

また、5月5日に実施されたファミリーフェスティバルにおいて、オリンピックの聖火に当たる炬火（きょか）のもととなる火を起こす「採火イベント」を行いました。イベントの実施にあたり、ご協力いただきました皆様に対し感謝申し上げます。

終わりに、本定例会には、平成25年度国立市一般会計補正予算案等9議案及び報告事項5件を提出させていただいております。

また、下新田土地区画整理事業に係る一般会計補正予算（第4号）案並びに下水道事業特別会計補正予算（第1号）案につきまして、調整がつき次第、追加提出させていただきますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。

平成25年（2013年）6月3日

国立市長 佐藤 一夫